

さまざまに姿を変えるモノから
生活の知恵や日本とのつながりを発見

MoNo 変身図鑑

第14回 サンゴ

サンゴと聞いて何をイメージするだろうか。赤やピンクの色とりどりの装飾用サンゴ、それとも南洋の浅瀬に広がるサンゴ礁。実は装飾用のサンゴとサンゴ礁のサンゴはまったく違うものなのだ。

その姿から植物のように見えるけど、クラゲやイソギンチャクと同じ刺胞動物の仲間だよ。



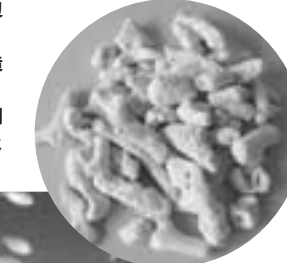
マイナスイオン効果

マイナスイオン空気発生器、まくら、靴の消臭剤など、サンゴが発生させるマイナスイオンの効果を強調したグッズも次々登場している。トルマリンの次はサンゴの時代?



風化造礁サンゴができるまで
サンゴ礁を作るサンゴは造礁サンゴと違って、六放サンゴの仲間。形状はさまざま、温暖な海の浅瀬に生息している。装飾用に使われるのは八放サンゴの仲間。水深200メートル前後の海底に生息しており、深海サンゴと呼ばれている。そして今回紹介するのは、造礁サンゴが何千年何万年にわたる波の作用で砕かれ、海底に堆積した風化造礁サンゴから作られたモノたちだ。
造礁サンゴは小さなサンゴ虫が何万と集まった集合体だが、その骨格を形成しているのは炭酸カルシウム。サンゴ虫に付着している植物プランクトンが光合成を行ってサンゴに酸素と養分を供給し、同時にサンゴは海水中のカルシウムと二酸化炭素を結び付けて炭酸カルシウムに変えている。つまり、サンゴ礁は

波に砕かれ細かなかけらとなった風化造礁サンゴ。表面には小さな穴があいている



マイクロネシアやポリネシア、沖縄周辺にはサンゴからなるサンゴ島もある。しかし、地球の生態系維持のため造礁サンゴの採取は禁止されている。風化造礁サンゴについても採取は制限され、フィリピンやマレーシアのように輸出を禁止している国もある



©世界文化フォト

サプリメント

カルシウム補助食品や健康食品として不足しがちなカルシウムを効果的に補っている。骨粗鬆症の予防にも。



地球温暖化の要因となっている二酸化炭素を減少させる役割を担っているというわけだ。また、サンゴ礁は海の生き物たちの隠れ家になり、豊かな海の生態系を形成している。サンゴ礁を守らなくてはならないのは、こいつら理由があるからだ。

サンゴに秘められた海のパワー

風化造礁サンゴは、じっくりみれば造礁サンゴの死骸。成分は造礁サンゴとほとんど変わらず、炭酸カルシウムを主成分に、マグネシウム、カリウム、ナトリウムなど20種類以上の豊富で良質な天然ミネラルを含んでいる。それゆえ健康食品からカルシウム補助剤、ペーパーフードまで幅広い用途に使われている。また小さな穴があいている多孔質のサンゴは抗菌性に優れ、水中の不純物を吸着・除去する作用がある。そのため水のろ過剤や浄水器、土壌改良、子どもが遊ぶ砂場の砂などにも利用されている。

ミネラル効果

水に入ればミネラルウォーターに、お風呂に入れば弱アルカリ性ミネラル泉に。炊飯器に入れてご飯と一緒に炊けば、遠赤外線効果でご飯はふっくら。ミネラルも補給できるという



ガーデニング

野菜や草花の培地として。抗菌作用があるため根系の病害が出にくく、多孔質素材のため水やりの間隔も長くて済む。また土壌の活性化、排水性・通気性をよくするなど土壌改良剤にも



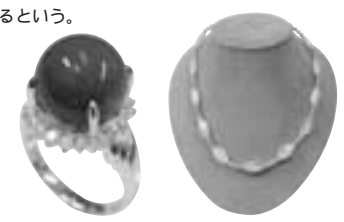
活水器

水槽に入れるだけで雑菌の繁殖を抑える抗菌、脱臭効果が。水をサンゴに通すことでミネラル分が水に溶け出し、よりおいしく活水させる効果があるとして、浄水器にも使われている



赤サンゴは魔除けの宝石

人間とのかかわりでいえば、歴史が古いのは風化造礁サンゴよりも装飾用サンゴの方。その神秘的で鮮やかな赤色ゆえに、ギリシア神話ではメデューサの血に触れた海草が変えた姿とされ、キリスト教ではイエス・キリストが流した血の色と考えられた。このような伝承から、赤サンゴには魔除けの力があるとも考えられた。イタリアでは無病息災を願って、フランス王室では出産時に生命誕生を祝して赤サンゴを身につけた。チベットでは今も、サンゴの化石である山サンゴを魔除けとして装身具に利用しているという。



サンゴには赤、ピンク、白などの種類がある。同じ種類でも生息地域が違うと色も違う

サンゴ砂は砂場やゴルフ場で活躍



さらにマイナスイオンを発生させる天然素材として、最近のブームで注目を集めている。マイナスイオンといえばトルマリンが有名だが、サンゴはその300倍以上のマイナスイオンを発生させるといって報告もある。目に見えない効果すら信じさせてしまつのは、海の神秘が生み出すサンゴのパワーのせいかもしれない。

協力：株式会社ハラダサービス、中外産業株式会社、東レ株式会社、高知サンゴ工房